

## だれもが気軽に楽しみ 参加できる演劇文化を

2月28日(コミュニティセンター大宝東)  
「演劇をもっと身近に、演劇をとおして人がつながり、まちを元気にしたい」と、栗東演劇祭実行委員会により開催されている「飛び出す演劇祭」。3回目となる今回は、大宝東地域で行われました。マジック、演奏、人形劇、朗読など多彩な内容で、来場者が楽しいひとときを過ごしました。



2月12日(上砥山公民館)  
高齢者のふれあいサロン「三和サロン」で防犯教室が開かれました。教室では、草津署のグループが水戸黄門の寸劇により、振り込み詐欺の注意を喚起。集まった皆さんが楽しく分かりやすい劇により、巧妙化する振り込み詐欺の手口を学びました。

### 寸劇で振り込み詐欺を学習



2月21日(栗東歴史民俗博物館)  
栗東音楽振興会と栗東歴史民俗博物館が共催で行い、毎回好評の「RISSミュージアムロビーコンサート」。23回目は、「貴族の愛した楽器 リコーダーとスピネット」と題して開催。狛坂磨崖仏を背後に、美しい音色が館内に響きました。

### 博物館でロビーコンサート



2月25日(市役所)  
50歳以上が参加条件の「第27回全国家庭婦人バレーボールいそじ大会」に県代表として出場するMAXの皆さんが市長を訪問しました。MAXは、市内で活動する5チームの選手らによる混成チーム。3月に行われた大会では、見事準優勝を飾りました。

### バレーボールの全国大会に出場



2月28日(コミュニティセンター大宝)  
交流を続けてきた、大宝小学校のスローイングビンゴクラブとジャパンスローイングビンゴ協会。一緒に製作したビンゴセットが、協会からクラブに寄贈されました。発足以来、独自に作った道具で活動してきた子どもたちに、うれしい贈り物となりました。

### 一緒に作ったビンゴ道具を寄贈

# フォト ニュース



## タスキをつないで

2月14日（野洲川運動公園陸上競技場）

「第42回びわこ栗東駅伝クロカンin野洲川」が開催されました。朝からの大雨もやみ、晴れ間が見えた会場では、県内各地から集まった92チーム、590人の選手が奮闘。野洲川と近江富士をバックにした自然豊かなコースで、熱い声援を受けながら、各部門でタイムを競いました。



## 子育てサークルまつりと 子どもフェスタが同日開催

3月6日（治田東児童館・なごやかセンター）

「子育てサークルまつり」と「栗東市子どもフェスタ」が同じ日になごやかセンター内で開催されました。

「子育てサークルまつり」では、市内の子育てサークルや児童館が協働でステージ発表や手作りおもちゃの作製など楽しいイベントを実施。「栗東市子どもフェスタ」もライブパフォーマンスや体験ブースなど趣向を凝らした内容で展開され、会場は多くの子どもたちの熱気であふれました。

